

平成 21 年 6 月 1 日

各 位

株式会社 埼玉りそな銀行

「認知症サポーター」の全店配置について

りそなグループの埼玉りそな銀行（社長 上條 正仁）は、金融サービスの向上ならびに、高齢化社会の中で認知症に関する理解を深め、認知症の方が地域で安心して暮らせる環境づくりに貢献するため、埼玉県との協力ののもと、当社社員・パートナー社員など約 250 名を対象に認知症サポーター養成講座を開催し、各店に 1 名以上の認知症サポーターを配置いたします。

1. 認知症サポーター養成・配置の目的

- (1) 認知症に関する理解を深め、認知症の方が来店された際に、適切な対応ができるようにすること
- (2) 認知症の方やそのご家族を応援することで、認知症の方が安心して暮らせる環境づくりに地域金融機関として貢献すること
- (3) 遺言信託、介護保険などの商品を取扱っており、認知症に関する正しい知識を備えることで、よりお客さまのニーズにあった適切なご提案を行い、サービス向上を図ること

2. 認知症サポーターとは

認知症サポーターとは、「認知症サポーター養成講座」の受講を通じて、認知症についての正しい知識を学び、認知症の方やそのご家族を応援する人のことをいいます。

厚生労働省の主唱により、平成 17 年度から「認知症を知り地域をつくる 10 カ年」キャンペーンが実施されています。認知症サポーター養成講座は、その一環である「認知症サポーター100 万人キャラバン」の研修として位置づけられています。

3. 認知症サポーター養成講座 実施予定

- | | | | | |
|-------|---|------|-----------------------------|-------------|
| 第 1 回 | 日 | 時 | 6 月 3 日（水） | 14：00～15：30 |
| | 場 | 所 | 埼玉県労働会館（さいたま市浦和区常盤 9-24-13） | |
| | | 受講人数 | 120 名予定 | |
| 第 2 回 | 日 | 時 | 6 月 19 日（金） | 14：00～15：30 |
| | 場 | 所 | 埼玉りそな銀行本店（さいたま市浦和区常盤 7-4-1） | |
| | | 受講人数 | 130 名予定 | |